

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
自分のサイコロを作ろう	中	国語・数学 Aグループ (数学)	

<ねらい>

- ・立体図形に親しむ。
- ・展開図を書いて、組み立てることができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ① サイコロを1人1つずつもち、面や辺、頂点の数を数える。数える時は、指差して数えたり、色ペンで印をつけたりする（※図2）。向い合う目が全て合わせて『7』になることを見つけるクイズをする。
- ② 見本を見ながら展開図を書く。または、サイコロの形になるよう展開図を書く。
- ③ ①で確認した重なり合う辺を参考にのりしろを書く。難しければ見本を見ながら書く。
- ④ 見本を見ながらサイコロの目を書いて切る。または、向い合う面が『7』になるように考えて目を書いて切る。
- ⑤ のりしろをのりでつけて組み立てる。描きそびれたのりしろ部分は、セロハンテープでつけ、組み立てて完成。
- ⑥ 全員出来上がり次第自分のサイコロを使ってすごろくをする。

【※図1】
完成形



【※図2】



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・最初に面の数、辺の数、頂点の数、向かいの面が足して『7』になることを確認することで見本をみるだけでなく、それを参考にして考え、サイコロづくりに取り組めたこと。見本を見るかそれを参考にするか個人のペースに委ねられた。
- ・八面体や二面体を作りたいという意見が多かったのでサイコロ（正六面体）幅広い立方体の紹介や興味を持つ機会が必要だった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

方眼紙 1枚60円（購入先：新崎紙商店）